

第44回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会愛知県大会開催要項

- 1 大会の趣旨 団員に競技の喜びを経験する機会と、より伸びるための研修の場を与え、軟式野球を通じて団員相互の交流を深め、仲間意識と連帯を高めることにより、スポーツ少年団活動を一層豊かなものとし、地域における団活動の活性化を図ることを目的として実施する。
- 2 主催 公益財団法人愛知県スポーツ協会愛知県スポーツ少年団
愛知県軟式野球連盟
- 3 後援 愛知県 中日新聞社
- 4 会期 令和4年5月15日(日)、21日(土)、22日(日)、28日(土) 予備日:5月29日(日)
なお、地区大会(代表選考)は、別紙地区大会ブロック割に基づき、県大会の開始(監督会議)までに終了のこと。
- 5 会場 5月15日(日)
大野極楽寺公園グラウンドA・B面
〒491-0143 一宮市浅井町大野字小屋裏1400 電話 0586-51-3015
5月21日(土)、22日(日)、28日(土)
愛知県口論義運動公園野球場
〒470-0103 日進市北新町西口論義323-8 電話 0561-73-8959
予備日 5月29日(日)
南ヶ丘野球場(瀬戸信金総合グラウンド)
〒489-0955 瀬戸市南ヶ丘町234-1 電話 0561-48-0500

なお、市町村大会(代表選考)は、各市町村大会において定める会場にて実施すること。また、地区ブロック大会は、愛知県軟式野球連盟(各支部連絡先は別紙)の定める会場にて実施するので、愛知県軟式野球連盟関係支部に確認し、大会に臨むこと。

- 6 参加資格 (1) 団員(選手)
下記の条件を満たす者で、市町村スポーツ少年団本部長が推薦する者。
① 令和4年度日本スポーツ少年団に団員として登録をしている令和4年4月1日現在、小学校4年生から6年生の団員。
② 大会日程に耐えられる健康な心身の持ち主で、大会参加に支障がない者。
③ 保護者に大会参加の承諾を得た者。
- (2) 指導者(代表指導者(監督)・引率指導者)
令和4年度日本スポーツ少年団に指導者として登録している者で、集団指導の能力に優れ、市町村スポーツ少年団本部長が推薦する者。かつ、下記の条件を満たすこと。
・「令和元(2019)年度スポーツ少年団認定育成員・認定員登録者」または「スタートコーチ(スポーツ少年団)資格保有者」または「当該大会前年度スタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会修了者」であること。
※ 令和4年度に限り上記条件を適用しないこととする。
- (3) 高円宮賜杯第42回全日本学童軟式野球大会愛知県大会優勝チームの出場は認めない。

- 7 チーム編成 (1) 指導者は代表指導者（監督）1名、引率指導者1名の計2名以内とする。
その他にベンチに入れる人員は、コーチ2名以内、スコアラー1名、マネージャー1名とする。また、熱中症対策として、保護者等の大人1チーム2名以内のベンチ入りを認める。
(2) 団員は小学校4・5・6年生の合計20名以内とする。（東海・全国大会は14名以内とする）
(3) 団員・指導者とも同一の単位団所属であること。
※ 同一単位団とは、日頃から少年団活動をともにしている団員及び指導者で構成する単位団をいう。本大会参加の目的のみに構成した単位団の参加は認めない。
- 8 参加チーム数とその選出
(1) 各地区大会により選出の16チームとする。
(2) 各地区の参加チーム数は地区大会ブロック割（別紙）の通りとする。
- 9 競技規則 (1) 令和4年度の「公認野球規則」及び「公益財団法人全日本軟式野球連盟競技者必携／少年部、学童部、女子大会に関する事項」による。
(2) 本大会は6回戦とする。
- 10 競技方法 トーナメント方式とするが、3位決定戦は行わない。
- 11 使用球 公益財団法人全日本軟式野球連盟公認J号マルエスボール（ダイワマルエス）を使用。
- 12 表彰 (1) 優勝チームには、賞状、優勝旗（持ち回り）、優勝杯（持ち回り）、入賞メダルを授与する。なお、優勝杯レプリカは、次回大会時に授与する。
(2) 第2位チームには、賞状、入賞メダルを授与する。
(3) 参加者全員に参加賞を授与する。
- 13 参加申込 市町村スポーツ少年団は、所定の参加申込書により申し込むこと。また、参加申込書は愛知県スポーツ少年団用と愛知県軟式野球連盟用を令和4年4月26日（火）の監督会議に必ず提出すること。
なお、申込後の参加者の変更は特別な事情がない限り認めない。
- 14 参加料 1チームにつき12,000円を、監督会議当日受付にて納入すること。
※なお、返金はしない。
- 15 監督会議（組合せ抽選）
・日 時 令和4年4月26日（火） 午後3時00分～
・会 場 パロマ瑞穂ラグビー場 会議室
〒467-0062 名古屋市瑞穂区山下通5-4 電話 052-836-8200（代表）
※指導者（監督）は必ず出席のこと。欠席の場合は、愛知県大会への参加を取り消す場合もある。なお、地区大会が終了していない場合、地区代表者1名は必ず出席のこと。
※同会議には、選手の同伴は認めない。
- 16 その他 (1) 背番号は、代表指導者30番、コーチ28・29番、主将10番とする。
(2) 引率指導者、スコアラー、マネージャー、熱中症対策スタッフは私服とする。
(3) 団員は団員章を着用すること。
(4) 代表指導者、引率指導者は指導者章を着用すること。

- (5) 投手の投球制限については、健康維持を考慮し、1日70球以内とする。ただし、打撃中に70球に達した場合は、その打者の打撃が完了するまでとする。
- (6) 主催者は、競技中の疾病及び傷害については、応急処置はするがその後の責任は負わない。なお、参加チームはスポーツ安全保険等に加入すること。
- (7) 東海大会派遣について
優勝チームを第44回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会東海大会（三重県：令和4年6月11日（土） 予備日12日（日））に派遣する。（参加料不要。旅費は参加チームが負担すること。）
- (8) 全国大会派遣について
東海大会上位2チームを第44回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会（奈良県：令和4年8月4日（木）～7日（日））に派遣する。（参加料不要。旅費について、全国大会開催要項の参加資格に該当する団員は片道分、代表指導者及び引率指導者は往復分を愛知県スポーツ少年団が助成する。）
なお、全国大会出場チームは、事前打合せ会に参加すること。（開催日時は別に指定する。）
- (9) 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、「JSBB感染予防ガイドライン」に沿って実施する。
- (10) マスク、アルコール消毒（携帯用）を持参し、参加受付時や着替え等試合を行っていない時にはマスクを着用すること。（試合中のマスクの着用は可）
- (11) 開催に向け準備を進めるが、新型コロナウイルス感染症の感染予防の観点から政府および関係機関等の発表を踏まえ、開催可否を判断する。なお、中止の場合、本会ホームページ等で周知する。

17 問合せ先

愛知県スポーツ少年団事務局

〒460-0007 名古屋市中区新栄1丁目49番10号 愛知県教育会館内

TEL 052-264-1010 FAX 052-264-0909